



NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク News



夢コミ通信ばび

09.5月号

磯子区のY150 磯子まつりイベントとして実施した「磯子ビデオフェスティバル～磯子の魅力をビデオで発信しよう～」は、20年度の夢コミネットにとって、象徴的な事業でした。

開港150周年記念を活動する磯子区でお祝いしたいと思い、当フェスティバルを企画しましたが、最後の上映会までにはいろいろなことがありました。

◆**実行委員会からキックオフ**
スタートにあたり、実行委員募集の呼びかけをしました。メンバーには、いつも応援してくれる会員さんの他、人の紹介を経て“はじめまして”という方もいて、新たな出会いがありました。それぞれが実施に向けて、一所懸命に考えてくれました。

◆**インターンシップと一緒に**
当事業に学生が参画してくれました。専門学校（アーツカレッジヨコハマ）1年生の男子4名。彼らは、キッズさつえい隊を中心に作品の編集、上映会当日のクイズづくり・運営など、大い



「つながい」に感謝！ 磯子ビデオフェス

に活躍してくれました。

また、必要なビデオ機材は、滝頭地域・滝頭小学校とともに行っていた「映像を使ったコミュニティづくり活動」を縁に、日本ビクターさんの機材をお借りすることができました。



◆地域施設との連携

日頃からお世話になっている地域施設にご協力いただき、連携を強めました。

「磯子区民文化センター杉田劇場」には、共催団体として、強力なバックアップをいただきました。ホールでの大画面の映像で、来場者の方に喜んでもらうことができました。

「磯子スポーツセンター」取材では、キッズたちを温かく迎えていただき、楽しくほのほとした映像が完成しました。

試写会は「洋光台地域ケアプラザ」で実施しました。作品をご覧になった家族の方から、「子どもがイキイキとしていて驚いた」という声もあがりました。

◆**商店街に取材・インタビュー**
杉田の4店舗を取材に伺いました。お店の雰囲気&お人柄の伝わるインタビューとなりました。子どもたちもがんばりました。

◆みんな、ありがとう！

作品を応募くださった皆さま、制作セミナーをきっかけに「磯子ビデオの会」を立ち上げてくださった会の皆さま、そして上映会にお越しくくださった方々。当事業に関わってくださった皆さまそれぞれの協力と思いが原動力となり、大きなイベントをつくりあげることができました。

「つながる」ことの素晴らしさ、「つながる」ことから生まれる無限大の出会いとエネルギー。夢コミネットの活動の目的を、改めて体感しています。

皆さま、本当にありがとうございました。そして、最後まで走り続けた仲間たち、お疲れさまでした！21年度も「つながり」を大切に活動していきます。



若者応援活動を自主事業で続けていきます

18年度から続いた磯子区役所との協働事業「若者就労支援事業」は、3ヶ年の予定を経て終了となりました。当事業では、いわゆるニート・フリーターを含む就労弱者である若者に対して、夢コミネットとしての応援の方向、活動の視点を考える大きな機会となりました。今後は、当団体の自主事業として、「地域で応援する」をキーワードに活動を継続していきます。(担当：田中亮太、田中真由美)

若者と応援者の出会いの場

4月18日に自主事業の第一弾セミナーを実施しました。今回は、夢コミネットが地域に向けて直接発信する初めてのセミナーでした。副題を、～あなたの味方、あなたの仲間がここにいます～とつけ、応援者とのふれあい・若者同士の出会いから、元気や情報など、前進へのきっかけをたくさん手に入れる機会にしたいと企画しました。

これまでに若者セミナーの講師をお願いしたことのある宮内重明さん(料理セミナー)と木村美緒さん(和ヨーガセミナー)が、活動体験談と若者応援に対する想いを話してくれました。お二人とも自然体で、「自分らしいカタチ」を実践されていて、参加者たちに届いたものは大きかったです。



後半はグルーブトークに移り、「地域コミュニティ」をテーマに話し合いました。それぞれが意見や想いを出し合い、楽しいコミュニケーションの中で多くの気づきが生まれたようです。また、休憩前には木村さんに簡単和ヨーガを教えていただき、こちらも大好評でした。

こうした人との交流や出会いの場が、地域に普通に生まれる土壌をつかっていきたい。この活動は、そのための一歩です。だからこそ今後も続けていきたいと改めて思いました。

担当より:「若者自立応援セミナー」や「若者よろず相談」など、これまでの活動を継続・進化させていく予定です。「地域のチカラを活かした応援が若者たちの成長のきっかけのひとつにできれば…」という気持ちを胸に、今年もがんばります。地域の多くの皆さんに「自分らしい応援のカタチ」で関わっていただくことも目標のひとつとしています。



若者応援活動から、新たな地域コミュニティ創造へ

地域の人が暮らしの中で若者たちを応援し、共感することで、つながりをつくっていく。そのための、出会いの場や機会を提供していくことが、夢コミネットの若者応援事業です。

21年度は、「若者よろず相談」「若者自立応援セミナー」を行っています。お気軽にご参加ください。開催日などについては、夢コミネットホームページ <http://www.yumecomi.net/> でお知らせします。



若者よろず相談

自立について悩んでいる、「家族や友人とうまくいっていない」、「毎日がつまらない」「仕事をしているが悩みがある」…など、自立を目指している若者のさまざまな悩みを聴きます。また、ご家族からの相談も受け付けます。会場は、夢コミネットの拠点「夢たま」ですので、気軽にご利用ください。



◆対象／自立を目指している
10～30歳代のかた
およびそのご家族

◆日時／5月2日(土)13～17時
5月14日(木)13～17時
5月30日(土)13～17時
※基本的に予約制・一人1回50分まで

◆会場／元気づくり拠点「夢たま」
横浜市磯子区丸山2-10-8
045-750-0675(火・木10～16時)
wakamono@yumecomi.net

◆申込／上記の電話・メールにてお申込みください。(相談者が多い場合、ご希望に添えない場合があります)。

20年度活動報告

20年度の拠点「夢たま」事業は、19年度までの横浜市経済観光局の委託事業から、滝頭地区の地域の団体で構成する「元気づくり連合会」として商店街等と連携をとり事業をすすめました。

交流を目的とした、おやこで遊ぼう♪、子ども用品リサイクルバザー、フラワー交流、若者支援事業との連携、幼稚園情報交流会、クラフト講習会などを継続して実施しました。

「夢たまて箱」(貸スペースで手づくり品を展示)では、展示者が交流する場をつくり、横のつながりや連携をすすめ、その結果として、地域の人が学びあう「ハンドメイド講習会」が生まれました。

こうして人と人とを丁寧にコーディネートしていくことにより、12月の「ハンドメイドフェア」では、地域の人たちがイベントの企画・運営を担いました。地域の人たちが参画することは、地域の元気をつくりだすうえでとても重要なことだと感じています。拠点運営を通し、親しくなる取り組みを進めた結果、信頼関係も生まれてきました。



元気づくり拠点 「夢たま」



おやこで遊ぼう♪



子どもが幼稚園や小学校へ通うようになり、ちよっぴり子育てに余裕のできた地域の先輩ママが、自分たちの子育て経験や得意なことを活かしながら、子育て真っ最中のママに寄り添った場づくりを目指して活動しました。

先輩ママがサポーターとして関わることで、ママ同士が知り合いとなり、街で会って挨拶をしたり、幼稚園の制服を譲ってもらうなど、新たな関係が生まれました。そのことがきっかけになり、ママたちからの発案で、先輩ママが入園を迷うママに情報を伝授する「幼稚園情報交流会」という新たな活動につながりました。

21年度は、これまでつながった人たちとの交流を深めながら、今まで子育て真っ最中だったママが、サポーターとして活躍できるよう、コーディネートをすすめます。そして、ママとしてだけでなく、一人の女性として自分のことを考えイキイキできる場をつくり、地域へ元気を広げていきます。



ハロウィンパーティー

地域から声があがり実現した「ハロウィンパーティー」は、企画から、準備、室内装飾、写真撮影、子どもたちの対応など、地域の皆さんによる手づくりイベントになりました。



貸していただいた衣装で仮装をし、「はい！ポーズ！」の写真撮影と、子どもたちが商店街をまわり、お菓子のプレゼントを受け取るという初のイベントを予定。残念ながらパーティー当日は大雨となってしまい、商店街をまわる楽しみは中止になってしまいましたが、室内で仮装と、音楽会を楽しみました。地域の方によるバイオリン&チェロの生演奏、音楽付き絵本の読み聞かせ、合唱など、おおいに盛り上げました！



地域の皆さんが、自分らしくイキイキと個性を発揮し、活動する笑顔が印象的でした。今年度も実施予定です。



21年度「夢たま」

今年度は、初年度でつながった地域との関わりを深めていきます。これまで交流のなかった人たちにも広く周知し、新たな利用者呼び込み、地域の様々なチカラを積極的に活用して行くことで、地域の元気づくりをすすめます。「夢たま」があることで生れる新しい関係を、さらに地域へと広げていきたいと思えます。

また、今までイベントに参加者として関わってくれた人たちが、活動する側として参加してもらえるような“きっかけ”と、その“つなぎ役”として、地域の自主的なチカラをサポート(応援)していきます。
(夢たま担当スタッフ&サポーター)



夢おこし 疲れたときの必笑リスト 7

★自分の面倒をみる

徹底的に自分の体調に目を向ける。
自分のコンディションが良くなければ、人にやさしくできない。できるだけ自分のために時間とお金を使い、体と心の疲れを取ろう。私に栄養を。

★うれしいものをそばに置く

毎日の中に、小さな贅沢、小さな喜びを取り込む。
革張りの手帳、フレッシュハーブティ、ダイヤのピアス、こだわりの醤油、安眠できる枕、ラッキーカラー。ふとした瞬間、自分だけの喜びがある。

★断る勇気がないときは

気が進まないのにつき引き受けてしまった約束。
“断る勇気が必要”、それはわかっているけれど、難しいよね。それなら発想の転換をして、約束の周辺をエンジョイ。帰りには本とケーキを買って帰ろう！

★物を減らす

“物の数だけ不安がある”という。
物があふれて散らかっていると、必要なものが見えない。探せない。最後にはどうでもよくなってしまふ。探し物をする時間に好きなことをしよう。整理整頓は心の整理かも？



★「必笑リスト」をもつ

落ち込んだときだって、これさえあれば笑えるという「必笑リスト」を用意しておく。笑える仲間、笑えるイベント、笑えるビデオ…。必要なときに取り出して、早期回復に使う。笑うと希望がわく。



★我慢をしない

気になっていることや我慢していることをノートに書き出してみよう。窓が汚れている、髪が伸びた、コンビニで振り込み、お礼の電話をしなきゃ…。すぐにできることから解消すると、気持ちが軽くなる。さあ、受話器をとって！

★徹底的にやる

好きなことをやっているときは誰でも超元気。一所懸命、素直になれる、感動する。スケジュールをやり繰りして、自分が手に入りたいものこそ、徹底的に向きあおう。充実感が細胞を躍らせる。

元気創造講座「わたちの夢おこし」より

支援センターOPEN記念 よりよい地域づくりをめざして

いそご区民活動支援センターが3月にOPENしました。新しいセンターをみんなで祝いしようと、磯子区 NPO 連絡会が中心となり、イベントを企画しました。ぜひ、ご来場ください。

◆みんなで創ろう いそご区民活動支援センター
～よりよい地域づくりのために～

◆日時／5月30日(土) 13時30分～16時

◆会場／磯子区役所7階会議室 無料

◆コーディネーター：笹井宏益さん

◆主催／磯子区 NPO 連絡会、磯子区役所

◆申込／y-sk-act@ytv.home.ne.jp(社会教育コーナー)

磯子区 NPO 連絡会 事務局：夢コミネット

地域の元気を支えてください

NPO 法人夢コミネットは、皆さまのご理解と協力、支援に支えられて運営しています。「地域での仲間づくり」活動への応援を、よろしく願いいたします。

◆会員募集◆

正会員／年会費 6,000 円／議決権有、会報紙・メールマガジンの送付

準会員／年会費 2,000 円／会報紙・メールマガジンの送付

賛助会員／年会費 5,000 円(1 口以上)／会の運営を財政的にサポートする個人または団体、
会報紙・メールマガジンの送付

◆申込方法◆

入会を希望される方は、年会費を下記にお振り込みください。

※郵便振替 口座番号 00290-6-94824 口座名 夢コミネット

※銀行振込 横浜銀行 磯子支店

普通 1323239 口座名 夢コミネット

◆◆ご寄付をお願いします◆◆

皆さまからのご寄付は、夢コミネットの「仲間づくり」の活動を通し、地域の元気を支えます。

寄付金お振込先も、上記口座をお願いいたします。

編集後記

つながること、つなぐこと。そして、それから広げていくこと。仲間づくりは、地域の元気づくりの原点だと、改めて感じています。夢コミネットらしく、あったかな「元気づくり」をすすめていきます。薫風に宣言！(T)



夢コミ通信ばび vol.11 発行：2009年5月1日
NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク
〒235-0011 横浜市磯子区丸山 2-10-8(夢たま)
TEL&FAX 045-750-0675
e-mail: info@yumecomi.net
URL: http://www.yumecomi.net/